

地域医療支援病院
宮崎江南病院

病院長 石川 正

宮崎市大坪西1-2-1
TEL.0985-51-7575
FAX.0985-53-8821

ひまわり

平成16年7月創刊

vol.34

平成24年11月2日発行

地域医療連携室
だより

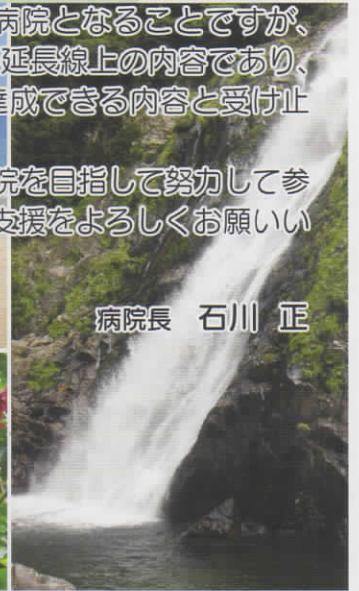
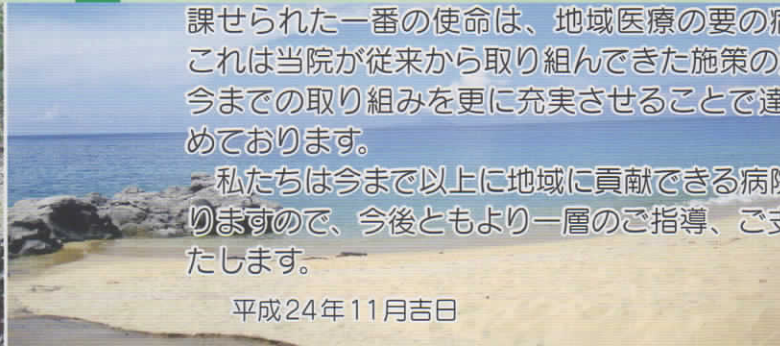
今年もあっという間に締めくくりの時期になりましたが、先生方におかれましては、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

最近、江南病院はこれからどうなるのかとのご質問を受けることがありましたので、紙面を借りてご案内させていただきます。当院は社会保険庁解体後は、独立行政法人年金健康保険福祉施設整理機構の所有となっていましたが、2014年4月1日からは当院を含む社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院とが纏まって、独立行政法人地域医療機能推進機構の病院群になる予定です。機構の病院として課せられた一番の使命は、地域医療の要の病院となることですが、これは当院が従来から取り組んできた施策の延長線上の内容であり、今までの取り組みを更に充実させることで達成できる内容と受け止めております。

私たちは今まで以上に地域に貢献できる病院を目指して努力して参りますので、今後ともより一層のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

平成24年11月吉日

病院長 石川 正



院内紹介

今回は、 健康管理センターです。

平成18年に健康管理センター（以下、センター）の紹介をしましたが、この間、場所もスタッフも大きく変わりましたので、6年ぶりに当センターの現状をご紹介します。

場所

以前は病院の2階で健診を行っていましたが、平成22年4月から病院前の道路を隔てた駐車場横の敷地に2階建ての新しい施設が造られ、そこで健診を行っています（写真1）。1階に受付などの事務室、診察室、内視鏡室などがあり、2階に身体計測、採血、放射線検査、臨床検査などの施設があります（写真2）。



(写真2) 2階

スタッフ

センターのスタッフは病院との兼務を含んで、医師8人、看護師9人、放射線技師3人、検査技師3人、管理栄養士1人、事務7人です。

医師の専門は内科4人、放射線科4人で、内科では津守容子医師（月曜日）、川野友里香医師、鬼塚恭子医師（水曜日）、相井誠次郎医師が内科診察のほか、胸部X線、心電図、眼底などの判定を行っています。一方、放射線科は杜若陽祐医師、山本幸美医師（火曜、木曜）、賀本陽子医師が、診察の一部のほか、胸部X線、胃透視、マンモグラフィの読影、CT、MRIの説明、表在超音波などを担当しています。また、上部消化管内視鏡は放射線科の伊藤泰教医師が担当しています。

一週間のうち火曜と木曜は婦人科健診の日となっており、特に火曜日はレディースデイとして受診者はすべて女性です。当日はマンモグラフィや超音波による乳がん健診と子宮がん健診が加わり、子宮がん健診は院外の産婦人科医師が担当しています。

その他、看護師は身体計測、採血、検査の介助など、放射線技師は胸部X線、胃透視、CT、マンモグラフィの撮影を担当しています。また、検査技師は心電図、聴力検査、眼底、腹部超音波などの検査を担当し、管理栄養士が希望者に栄養指導を行っています。



(写真1) 新センター外観

健診者数

平成23年度の受診者数は、一般保健予防活動が6,568人、定期健康診断・その他が5,550人、日帰り人間ドックが1,724人でした。当センターには通常の健診内容のほか、頭部MRI、CT（頭部、胸部、腹部）、超音波（頸動脈、甲状腺）、胃がんリスク検診（ペプシノーゲン、ヘリコバクターピロリ菌）、子宮がんリスク検診（ヒトパピローマウイルスDNA）などのオプションも用意されてます。新しいセンターには専用の8列ヘリカルCTが導入され、以前よりもCT検診の数が増えてきました（写真3）。

平成23年度の放射線検査数としては、胸部X線が10,636件、胃透視が6,003件、CTが1,136件、MRIが130件、マンモグラフィ1,910件でした。当センターでは、がん検診の判定にできるだけ偽陽性を出さないこと（特異度を上げること）に注意を払っていますが、これは受診者に不必要な不安を与えないようにするためです。平成23年度に精密検査が必要と判定された割合は、胸部X線2.7%、胃透視1.9%、マンモグラフィ3.8%でしたが、今後もさらに精度を上げて行きたいと考えています。



(写真3) ヘリカルCT

おわりに

新しいセンターに移って2年半が経過し、ようやく軌道に乗ってきました。一方、健診のあり方に関してはいろいろな問題点も見えてきました。例えば精密検査の指示が出ても病院を受診せず、翌年の健診で腫瘍が増大して見つかるケースがあること、胃がん検診の必要性の低い40才未満の受診者が、会社などの指示で毎年胃透視を受けていることなどです。私たちは依頼された健診内容を単に行うだけでなく、その人にあった健診項目を提案したり、健診後のフォローアップなどにも力を入れて行きたいと思っています。

以上、簡単にセンターの現状をご紹介します。

文責：杜若 陽祐

地域医療を 支える

日頃から宮崎江南病院の先生方には大変お世話になっており、石川正院長以下スタッフの皆様にはこの場をお借りして深謝を申し上げます。

私のクリニックは、宮崎市の西の外れに位置する糸原（倉岡）地区にあります。国富町、高岡町と接しており、綾町に至る県道17号線沿いにあるので綾町からの患者さんもおられます。江南病院の登録医の中では比較的遠方に属するのではないのでしょうか。

私は、宮崎医科大学を昭和61年卒業後、第一内科に入局しました。大学、県立宮崎病院で研修し、循環器グループに属して宮崎医科大学大学院で学位を取得後、アメリカ留学の機会を得ることができました。帰国後は大学病院等に勤務しましたが、病院での自分の医療に限界を感じることもあり開業を考えるようになりました。2年後輩の家内も第一内科に入局しておりまして、二人で相談し、診療所がなかったこの地区に開業を決意した次第です。

平成13年1月に開業いたしましたので今年で12年目になります。周りには他に診療所もないため乳児から超高齢の老人まで幅広い年齢の方が受診されます。内科のみならず、軽い外傷、目・耳・鼻・皮膚と色々な疾患を診ることも多く、これまで勤務した病院での外来とは違った外来風景に当初は不安もありましたが、徐々に慣れて最近は4世代にわたって診療する機会も増えてきました。人の成長やつながりを直接感じるこ

四季クリニック

院長 石坂 裕司郎

〒880-2234 宮崎市金崎大迫1455-1
TEL.0985-41-3011
FAX.0985-41-3012

とも楽しみの一つとなっております。

開業当初から一般外来診療以外に往診、在宅医療に取り組んで参りました。また、当院の近くに高齢者を対象とした入所施設



があり、かかりつけ医として訪問診療も行っております。気管切開後やALSで人工呼吸器装着して安定した方、胃瘻、尿道カテーテルを装着の方、末期癌も積極的に受け入れております。これも夫婦二人で診療しているおかげだと思っております。

訪問診療においては訪問看護ステーションとの連携が欠かせないのですが、特に宮崎江南病院の訪問看護ステーションの皆様方には、平素はもちろん、急変や重症化時にもすぐに訪問して対応していただけるため心強く感じております。しかし、在宅医療で気になることは、急変時の対応です。夜間や休日などで入院が必要な場合でも宮崎江南病院はいつでも対応していただけるため、ありがたい存在です。在宅でこれらの患者さんを診ていけるのは後方に宮崎江南病院が協力病院になって下さっているという安心感があるからと思っています。

これからも支えて下さる周囲の医療従事者の方々に感謝しながら頑張っていきたいと思っています。今後ともよろしく願います。

症例検討会へどうぞ

実施状況

9月 (9月20日実施)

- 脂肪性軟部腫瘍の画像診断：MRIを中心に(放射線科)
- まつりえれこっちゃんみやざきにて開催の「生活習慣病予防キャンペーンinみやざき」の結果報告(内科)
- 2階東病棟腎内科看護管理(2階東病棟)
- 術前のwound bed preparationとして局所陰圧閉鎖法を用いた経験(形成外科)

10月 (10月27日実施)

MRTmiccにて特別講演会を開催いたしました。

一般演題

- 座長：社会保険宮崎江南病院 内科主任部長 松尾 剛志 先生
- 宮崎江南病院フットケア外来のご紹介
 - 宮崎県におけるPADの治療方針

特別講演

座長：社会保険宮崎江南病院 形成外科主任部長 大安 剛裕 先生

- 如何に足を救うか!!
— 創傷治療からフットケア、歩行まで—
(佐賀大学医学部 形成外科 診療教授 上村 哲司 先生)

今後の予定

■ 2012年 11月15日(木) ■ 2013年 2月14日(木)

診療科	診療	曜日	月	火	水	木	金	
内科	第一新患	8:30~10:00	渡邊 玲子	早稲田 文子	高木 信雄	松尾 剛志	平山 直輝	
	第二新患	10:00~12:00	海老原 史高	和田 美佐	日高 梓	河野 清香	戸倉 健	
	第三新患	9:30~11:00					津守 容子	
	(新患応援・相談)		(松尾 剛志)	(海老原 史高)	(松尾 剛志)	(和田 美佐)	(日高 梓)	
	(腎・透析新患相談)		(山田 和弘)	(山田 和弘)	(山田 和弘)	(山田 和弘)	(戸倉 健)	
	再 診			平山 直輝	松尾 剛志	石川 正	石川 正	松尾 剛志
				高木 信雄	平山 直輝	松尾 剛志	戸倉 健	渡邊 玲子
				河野 清香	山田 和弘	戸倉 健	渡邊 玲子	海老原 史高
				日高 梓	長友 英里香	渡邊 玲子	早稲田 文子	和田 美佐
				和田 美佐		北村 和雄		
特殊再来(午後)				高木 信雄	高木 信雄 戸倉 (PD外来)			
外科	初診・再診		白尾 一定	秦 洋一	白尾 一定	桑畑 太作	秦 洋一	
			秦 洋一		桑畑 太作			
	乳腺・甲状腺外来(午前)						白尾 一定	
	ストーマ外来(午後)		秦 洋一 (第1月曜)					
NST外来(午後)				白尾 一定 (第3水曜は除く)				
形成外科	初診・再診		大安 剛裕	津田 雅由	大安 剛裕	津田 雅由	大安 剛裕	
			弓削 俊彦	梅田 基子	梅田 基子	弓削 俊彦	津田 雅由	
整形外科	1 診		山本 恵太郎	益山 松三	山本 恵太郎	山本 恵太郎	益山 松三	
	2 診		坂田 勝美	長澤 誠	益山 松三	坂田 勝美	長澤 誠	
放射線科	CT/MRI/RI		杜若 陽祐・結城 康弘・宮田 裕子・伊藤 泰教					
	血管造影		結城 康弘					
	内視鏡		伊藤 泰教					

プライマリーケア(午後)	早稲田 文子	河野 清香	和田 美佐	海老原 史高	日高 梓
	(和田 美佐)	(日高 梓)	(早稲田 文子)	(河野 清香)	(海老原 史高)

*都合により変更になる場合があります

受付時間 8:30~11:00

(但し、急患・紹介患者はこの限りではありません)

編集後記

次第に肌寒くなり、日も短くなってまいりました。今回の写真は屋久島です。休みをいただいて2泊3日で行って来ました。意外に安いし、移動もそんなにかからなくて観光するところも多いのでおすすめです！メインは縄文杉を見に行ったのですが、見るまでに往復12時間山道を歩かなくては行けないという過酷な道でした。(後々聞くともっと簡単なルートがあったらしいのですが...) それでも見る価値はあると思います！縄文杉以外にも食事は美味しく、海は透き通るようにきれいで本当に癒されました！写真を見て気になった方はぜひ行って下さい！

E-mail:renk203@mist.ocn.ne.jp 地域医療連携室 相良 佳希

ご意見・お問い合わせ

宮崎江南病院 地域医療連携室

TEL.0120-855-082 FAX.0120-855-083

地域医療連携室長:白尾 一定
専任担当:佐藤 貴代・相良 佳希